

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年12月25日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年12月25日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【所内共通パワーセンター※4Dの受電遮断器固定ボルトの変形について】 所内共通パワーセンター4Dの受電遮断器を「挿入」位置に操作したところ、遮断器の固定ボルトの変形により挿入できないことを確認。 所内共通パワーセンター停止作業時、受電遮断器を「断路」にする際、他の遮断機とは違い固定ボルトがあることに気付かず固定ボルトを緩めずに操作したことにより変形したと推定。 現在は、固定ボルトの変形を修理し、操作が可能な状態となっている。 今後、対策を検討予定。 ※パワーセンター: 所内低圧回路に使用される動力電源盤。</p>	G III	12月20日
2	<p>【油分分離装置(A)のスラッジ排出弁(F104A)の動作不良について】 油分分離装置(A)のスラッジ排出弁(F104A)が全閉にならず、「F104A全閉異常」警報発生を確認。 手動操作にて開閉し、当該弁の動作不良を確認。 当該装置から予備の装置への切り替えを実施。 今後、原因を調査し、対応を検討予定。</p>	G III	12月20日
3	<p>【4号機原子炉建屋燃料取り出し用カバーの送・排風機設備点検周期超過について】 4号機原子炉建屋燃料取り出し用カバーの送・排風機設備の点検を点検期限の2019年3月に実施すべきところを2019年4月に実施していたことを確認。 なお、点検時に運転確認および風量測定の結果、設備の健全性を確認済。</p>	G III	12月19日
4	<p>【発電所構内施設の入口鍵の紛失について】 作業員が当社から借用した発電所構内施設の入口鍵を紛失したことを確認。 発電所構内施設に関わる作業終了後、施錠をし、レジ袋に入れて他の携行品と一緒に持ち歩いていたが、休憩時にレジ袋を交換した際、誤ってレジ袋と一緒に集積箱に投棄したと推定。 紛失に気づき作業現場周辺を探したが発見には至らず。 また、集積箱を確認しようとしたが、既に運搬がされており確認できず。 現在、予備の鍵を使用中。 今後、再発防止対策について検討予定。</p>	G III	12月20日